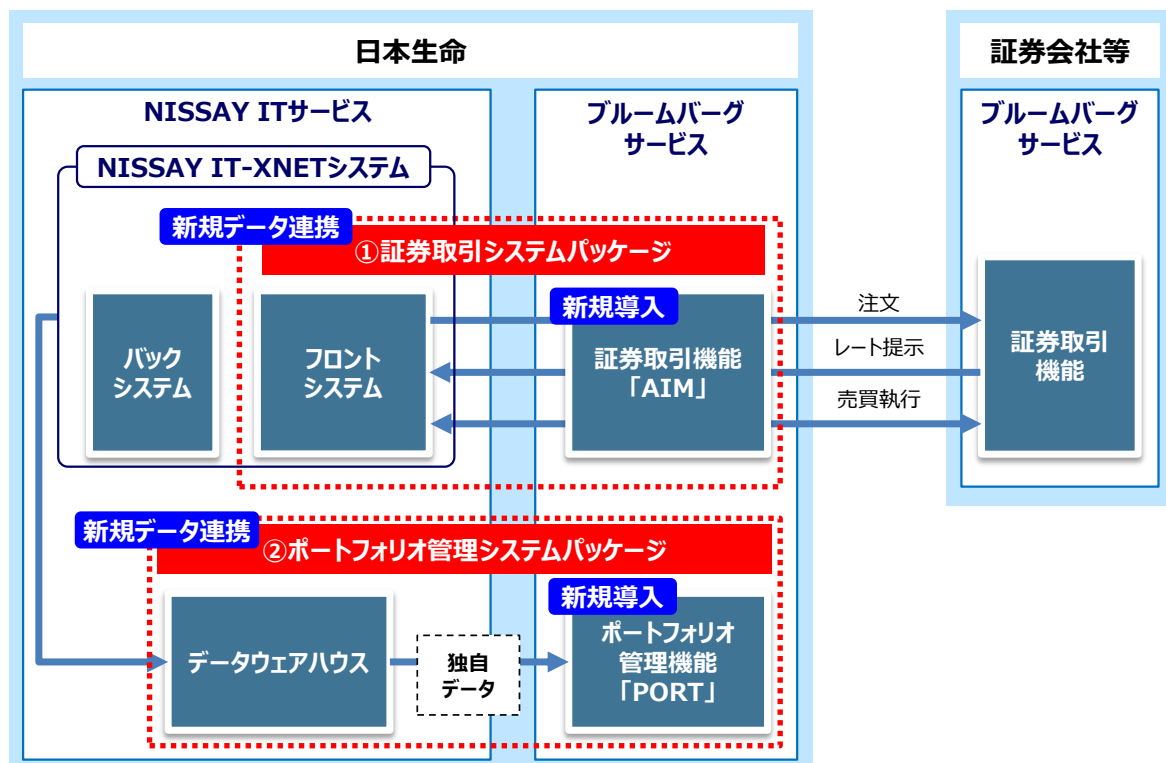


日本生命の資産運用高度化に向けた有価証券運用システムの整備について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）とニッセイ情報テクノロジー株式会社（社長：矢部剛、以下「NISSAY IT」）は、ブルームバーグ・エル・ピー（日本における代表者：石橋邦裕、以下「ブルームバーグ」）と協業し、日本生命の新たな有価証券運用システム（以下「当システム」）を開発・導入しました。なお、NISSAY IT としては、初のブルームバーグとのシステム連携となります。

当システムは、「証券取引システムパッケージ」と「ポートフォリオ管理システムパッケージ」によって構成されており、多岐にわたる有価証券運用業務のシステム化を通じて、日本生命における資産運用を効率化します。また、当システムでは、NISSAY IT の提供する有価証券運用管理システム「NISSAY IT-XNET」と、ブルームバーグの提供する証券取引・ポートフォリオ管理機能との間でデータ連携する仕組みを開発することで、包括的な自動化・効率化を実現しています。

<有価証券運用システムのイメージ>



「証券取引システムパッケージ」は、債券や株式等の売買取引を実施する際の、発注、レート比較、取引執行等の業務を行うための電子取引システムであり、発注から取引執行、取引相手との内容照合までの一連の処理を包括的にシステム化することで、有価証券運用業務が効率化されます。

「ポートフォリオ管理システムパッケージ」は、日本生命の保有する独自データとブルームバーグ内のデータを組合せることで、資産全体や債券・株式等の個別資産での利回り分析、リスク分析といったポートフォリオ管理を、より高度に行うことができ、緻密なリスク管理や迅速な意思決定が可能となります。このシステムパッケージは、分散投資の推進に伴い多様化する日本生命の資産ポートフォリオの管理に有効です。

今後、日本生命は、当システムを活用し、更なる投資手法の多様化等、資産運用の高度化を通じて、低金利環境下での長期・安定的な収益拡大に努めていきます。

また、NISSAY IT は、今後当システムの提案を通じた新規顧客獲得を目指すとともに、新たなシステム・サービスの開発と充実化に取り組むことで、より多くのお客様のニーズにお応えしていきます。

<（ご参考）当システムにおける NISSAY IT およびブルームバーグの提供する各システム・機能>

■ NISSAY IT

「NISSAY IT-XNET システム（有価証券運用管理システム）」

フロントシステム：ユーザーの有価証券運用業務フローに即し、売買の計画・チェック、取引後の照合、バックシステムへのデータ連携等の売買執行に関わる業務全般をサポートするシステム

バックシステム：国内会計制度対応も含め、売買等の取引、残高、各種銘柄属性データの管理、時価評価等が可能な投資商品の資産管理システム

「データウェアハウス」

資産運用業務における意思決定やリスク管理、ディスクローズ等の各種業務で分析・活用することを目的に、データを蓄積、管理するシステム

■ ブルームバーグ

「AIM（アセット&インベストメント マネジャー）」

ポートフォリオ管理、売買の計画・チェック、発注等を網羅するグローバルな証券取引機能

「PORT Enterprise（ポートフォリオ・エンタープライズ）」

株式や債券、または複数資産で構成されるポートフォリオ特性の把握、運用パフォーマンスの分析、リスクの測定、投資アイデアのシミュレーションが可能となるポートフォリオ管理機能

以 上